

校長室より

高島小学校長 加藤 靖則

福山市では、「小中一貫教育1・2・3」にESD2観点を持って取り組むことで、福山に愛着と誇りを持ち、変化の激しい社会をたくましく生きる子どもを育てる、「福山市学校教育ビジョンIV」および「福山100NEN教育」が進められています。その中では、教育活動を通して児童に「21世紀型“スキルと倫理観”」を育成することが求められています。

「小中一貫教育1・2・3」

- ・カリキュラムに基づく
「自ら考え学ぶ授業」
- ・「大好き！福山ふるさと学習」
- ・市民一丸

ESD2 観点

- ・人格の発達や人間性
- ・「関わり」「つながり」を尊重する個人

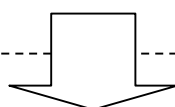
「21世紀型スキルと倫理観」

スキル

- ・創造性、批判的思考・問題解決、意思決定、学習能力、コミュニケーション、ICT活用、個人的・社会的責任 等

倫理観

- ・協調性・柔軟性、リーダーシップ、チャレンジ精神、耐える力、グローバル社会を生き抜く高い志、人としての思いやり、感性 等



向丘中学校区では、「課題発見・解決力」「主体性」「自己理解」を全教科、領域等で育てることを目指しています。

学校教育目標

豊かな人間性とたくましい実践力を育てる

■豊かな人間性とは

- ・協調性や思いやりのある人間性、関わりやつながりを尊重できる個人
自己理解、故郷への愛着と誇り

■たくましい実践力とは

- ・意欲と主体性、課題発見・解決力、表現力

■全教科、領域で3つの重点とされた資質・能力を育成（全体計画の活用）と学力向上

今年度は、全体計画に示された教育課程を実施し、

「課題発見・解決力」「主体性」「自己理解」という中学校区で育てる資質・能力の育成を目指し、

「単元構成や単位時間を意識し、児童に課題意識を持たせ、意欲と主体性を育む導入の工夫」

「思考のすべを活用した授業展開」

「協働の学び合いによる学習の深化」を重点とし、

ESD教育2観点を踏まえた自ら考え学ぶ授業づくりを日々の授業で取り組んでいきます。

その上で、本校の課題である「基礎・基本」の学力を習得、習得した学力を活用した思考力・判断力・表現力の育成、確かな学力の向上を図ります。

■教職員一丸となって、和を持ってやりきる教職員

学校、保護者、地域が連携して教育活動を進め、教職員が一丸となって、児童が一生懸命頑張る姿、成長した姿を示せるよう、児童のこを受けとめ、考え大切にし、力をつけようとする教職員の真摯な取組を邁進していきます。

児童に確かな力をつけ

「すべての児童が、楽しく充実した学びをすることができる。」

「すべての家庭・地域の人々が、安心して児童を学校に通わせることができる。」

よう取組を進めます。